

様式2 地域再生に資するものとして概算要求を行っている施策

省庁名	施策事項名	施策の具体的内容	予算 融資等の措置の名称	地域再生の分野
総務省(消防庁)	地域安心安全ステーション整備モデル事業	地域の住民パワーを活かした防災・防犯活動の実施、定着を図るとともに、報告されたモデル活動事例を評価・検証し、他地域への普及と全国への展開を推進する。 地域防災力の強化には、自主防災組織の強化とその活動内容の充実が大きな鍵となるが、今後は防災分野の活動のみにとどまらず、関連分野としての防犯と連携した、より地域ニーズに根付いたコミュニティ活動の展開を図るため、消防庁としても積極的に支援する。	地域安心安全ステーション整備モデル事業に要する経費	1 - 1
総務省	地域イントラネット基盤施設整備事業等の補助対象拡大	地域イントラネット基盤施設整備事業等につき、あらかじめ高速・超高速インターネットアクセス提供事業への開放を目的とする整備を可能とすることを要求。	情報通信格差是正事業費補助金 地域情報通信ネットワーク基盤整備事業費補助金	2 - 2
総務省	地域情報通信技術振興研究開発の推進	競争的研究資金である戦略的情報通信研究開発推進制度の中の地域情報通信技術振興研究開発を拡充し、情報通信分野において地域に根ざした新規産業の創出、地場産業の振興や地域社会の活性化等に貢献する研究開発を行う中小・中堅企業と大学等との共同研究を幅広く推進。	戦略的情報通信研究開発推進制度 (地域情報通信技術振興研究開発プログラム)	1 - 4
総務省	地域の逸品発掘モデル事業	(1)地域の逸品と都市部の住民とのマッチングを行うCTを活用したモデルシステムを開発 (2)少ロットであるが魅力的な地域の逸品を登録し、都市部の住民とのマッチングを行うモデル事業を実施 都道府県・管内市町村が連携して実施。(3都道府県程度) それぞれの地域の逸品を評価し、それを反映させるシステムとする。 飲食店・ホテル等の購買側との橋渡しを行うコーディネーターを配置。 逸品の発掘、バックグランドの指導等を行うアドバイザーを地域に派遣。	地域の逸品発掘モデル事業	1 - 1